

第49回 APBF 選手権 日本代表選抜試合要項 (オープン)

登録チーム

1. 田中：田中陵華・前田尚志・清水誠也・林伸之・原田智幸・小池紀彰
2. 寺本：井野正行・平田隆彦・陳大偉・寺本直志・加来浩・古田一雄

※今回登録チームが2チームのため、予選は行わず12月8,9日に決勝を行います。
※参加者全員に交通費を、開催地から100km以上離れた場所に居住するプレイヤーに宿泊費を支給します。金額については会報59/2(2012年7・8月号)67ページを参照ください。

コンベンションカード

コンベンションカードの電子ファイルを、11月16日(金)必着でご提出下さい。

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク2を示す2♣/2♦オープン(強いハンドを持つ/持たないは自由)に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに2部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

喫煙／携帯電話

- ◎試合に出場しないメンバーは試合中会場内立入禁止となります。(一般の観戦者は観戦可能)
- ◎出場メンバーは手洗いの際を含めて試合中の喫煙を禁止します。
- ◎外部と通信可能な電子機器は使用禁止です。プレイ中のメール受信も禁止です。必ず電源をお切りください。どうしても電話連絡が必要な方は携帯電話をディレクターにお預けください。試合中に出場メンバーが通信機器を使用した場合は、規定のペナルティを科します。

決勝 (会場：四谷 BC)

20ボード×6ラウンドのIMPによるKO戦を行います。

- | | |
|----------|------------------|
| 12月8日(土) | 1. 10:00 ~ 12:50 |
| | 2. 13:30 ~ 16:20 |
| | 3. 16:40 ~ 19:30 |
| 12月9日(日) | 4. 10:00 ~ 12:50 |
| | 5. 13:30 ~ 16:20 |
| | 6. 16:40 ~ 19:30 |

- ◎第1ラウンド開始前に抽選を行い、抽選に勝ったチームが第1, 4, 5ラウンドにホームチームになるか第2, 3, 6ラウンドにホームチームになるかの選択ができます。ビジティングチームは開始10分前までに、ホームチームは開始5分前までにラインアップを提出していただきます。
- ◎今回予選を行いませんのでキャリーオーバーはありません。
- ◎120ボード終了後、獲得IMPが同じ場合は、8ボードのIMPによるプレイオフを決着がつくまで繰り返します。
- ◎決勝で勝ったチームを第49回 APBF 選手権オープンチーム日本代表とします。
- ◎各ラウンド開始後30分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、相手チームが勝者となります。相手チームが失格した場合、各残りラウンドに任意の4名が出場したものとします。
- ◎第4ラウンド以降、ラウンド開始時にコンシード(敗北宣言)できます。相手チームがコンシードした場合、各残りラウンドに任意の4名が出場したものとします。
- ◎6ラウンド中3ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、勝者となっても日本代表としての権利を失います。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。

第49回 APBF 選手権 日本代表選抜試合要項 (ウィメン)

登録チーム (チーム番号はドローで決定しました)

1. 星 : 梅津由紀子・内藤悦子・木村裕子・柳澤洋子・高坂めぐみ・星維子
2. 島村 : 島村京子・大野美智子・西田奈津子・柳澤彰子・福吉由紀・佐藤牧子
3. 島崎 : 折原尚子・杉山靖子・白銀もとみ・小田由美子・島崎彩子・伊藤美登利

※参加者全員に交通費を、開催地から 100km 以上離れた場所に居住するプレイヤーに宿泊費を支給します。金額については会報 59/2 (2012 年 7・8 月号) 67 ページを参照ください。

コンベンションカード

参加各ペアのコンベンションカードを同封しましたのでご確認ください。なお、この要項およびコンベンションカードは参加者全員にお送りしています。

相手方のシステムのうち、Brown Sticker と、どちらかのメジャーのウィーク 2 を示す 2♣/2♦オープン (強いハンドを持つ/持たないは自由) に対する自製のディフェンスサマリーを使用する場合は試合開始前までにディレクターに 2 部提出すること。使用許可を得たサマリーは対戦相手のサマリーの一部となり、試合中に参照できます。

予選・決勝共通事項

- ◎試合に出場しないメンバーは試合中会場内立入禁止となります。(一般の観戦者は観戦可能)
- ◎出場メンバーは手洗いの際を含めて試合中の喫煙を禁止します。
- ◎外部と通信可能な電子機器は使用禁止です。携帯電話はプレイ中のメール受信も禁止です。必ず電源をお切りください。どうしても電話連絡が必要な方は携帯電話をディレクターにお預けください。

予選 (会場: 四谷 BC)

3 チームによる 1 ラウンド 16 ボードのショートラウンドロビンを行います。

11 月 10 日 (土)	1. 10:00 ~ 12:15	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	2. 12:15 ~ 14:30	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
	3. 15:15 ~ 17:30	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	4. 17:30 ~ 19:45	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
11 月 11 日 (日)	5. 10:00 ~ 12:15	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	6. 12:15 ~ 14:30	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3
	7. 15:15 ~ 17:30	1 vs 3	2 vs 1	3 vs 2
	8. 17:30 ~ 19:45	3 vs 1	1 vs 2	2 vs 3

- ◎ラインアップは奇数ラウンド開始前に 2 ラウンド分まとめて記入していただきます。ホーム・ビジットの区別をつけず、別個に記入した後互いに同時に公開します。奇数ラウンドから偶数ラウンドへの移行時のプレイヤーの入れ替えは、座るサイドが変わる変更は認めませんがそれ以外の変更は自由に行えます。
- ◎奇数ラウンドの 16 ボード終了後、すぐに EW ペアは別のテーブルに移動し、次の 16 ボードをプレイします。偶数ラウンドのプレイ終了後チームメイトとスコアをあわせて頂きます。16 ボード単位のスコアを WBF-VP スケールで VP に換算します。

- ◎ VP 合計の多い 2 チームが決勝に進出します。2-3 位がタイとなった場合は、全試合の IMP 得点と IMP 失点をそれぞれ合計し、総得点÷総失点の比率の高いチームを上位とします。これが同点の場合は直接対戦の獲得 IMP の多いチームを上位とします。
- ◎ 試合開始後 30 分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、失格チームとの対戦結果はすべて無効とし、残りチーム間の対戦結果の合計で順位をつけます。出場回数は失格チームとの対戦も回数に含まれ、失格後の対戦は任意の 4 名が出場したものとします。
- ◎ 8 ラウンド中 4 ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、2 位以内に入っても決勝への参加の権利を失います。この場合、決勝進出チームは下位のチームに繰り下げとなります。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。

決勝（会場：四谷 BC）

予選から進出の 2 チームで、20 ボード×6 ラウンドの IMP による KO 戦を行います。

- | | |
|-------------|------------------|
| 12 月 8 日（土） | 1. 10:00 ~ 12:50 |
| | 2. 13:30 ~ 16:20 |
| | 3. 16:40 ~ 19:30 |
| 12 月 9 日（日） | 4. 10:00 ~ 12:50 |
| | 5. 13:30 ~ 16:20 |
| | 6. 16:40 ~ 19:30 |

- ◎ 予選上位チームがホームチームに第 1, 4, 5 ラウンドになるか第 2, 3, 6 ラウンドになるかの選択ができます。ビジティングチームは開始 10 分前までに、ホームチームは開始 5 分前までにラインアップを提出していただきます。
- ◎ 予選での直接対戦の 2 ラウンドの IMP 得失点合計のうち、上位チームが勝っている場合は IMP 差の 1/2、下位チームが勝っている場合は IMP 差の 1/3 を直接対戦で勝ったチームにキャリーオーバーとして加算します。（最大 24IMP）
- ◎ 120 ボード終了後、キャリーオーバーを含めた獲得 IMP が同じ場合は、8 ボードの IMP によるプレイオフを決着がつくまで繰り返します。
- ◎ 決勝で勝ったチームを第 49 回 APBF 選手権ウィメンチーム日本代表とします。
- ◎ 各ラウンド開始後 30 分経ってメンバーが揃わないチームは不戦敗になります。不戦敗チームはこの時点で失格し、相手チームが勝者となります。相手チームが失格した場合、各残りラウンドに任意の 4 名が出場したものとします。
- ◎ 第 4 ラウンド以降、ラウンド開始時にコンシード（敗北宣言）ができます。相手チームがコンシードした場合、各残りラウンドに任意の 4 名が出場したものとします。
- ◎ 6 ラウンド中 3 ラウンド以上出場していないプレイヤーのいるチームは、勝者となっても日本代表としての権利を失います。但し、代表選抜委員会が相当の理由があると認めた場合はこの限りではありません。